

あぶれ



～ 雪まつり情報 ～

第41回雪まつりは 規模を縮小するとともに
今までとは違った形で開催をすることとなりました。
詳しくは本日配布の雪まつりに関するチラシをご覧ください。



そこで、前回雪まつりのキャッチフレーズを募集したところ、
皆様より 11 点の応募がありました。

この度は、応募いただきましたすべての方に、記念品として賞品をお届けいたします。
応募いただきました皆様 本当にありがとうございました。

～ 公民館前の雪灯籠 どうぞご覧ください ～



公民館前、玄関先の壁

雪まつりのプレイベントとして友美さんが掘ってくださいました。
毎日とまではいきませんが天気の良い日にはなるべく灯したい！・・・
これからもう少し公民館職員で拡大します。

駐在の富樫さんもゆくゆくは公民館と駐在をつながたいねとのこと

今後の公民館前は注目ですよ！

= 皆さんにお願い =

ろうそくの購入にも限度があります。そこでご家庭で
使わなくなった廃油をいただけませんか？
又は仏壇で使った小さくなったろうそくなどあり
ましたら公民館にて再利用して使いたいと
思っています。

皆様のご協力お願いいたします。

連絡
いた
だき
まし
たら
お伺
いし
ます



～ R3 R4 1月 雪比べ ～



令和3年1月21日



両年とも天気は
良かったんです
ね！！
去年より
多い？
少ない？



令和4年1月21日



早いもので中津川に越してきてもう8年になります。

私も嫁も40年近く神社庁や神社と神事、信仰に関わる仕事をしているのでこの分野で中津川に貢献できたらと思っています。

『町報いいで』の12月号に掲載された飯豊山の説明があまりに酷かったのでこの場を借りてきちんと文章にしたいと思います。

まず置賜地方は712年に陸奥国から出羽国に移されています。

ですのでこれから書く話は置賜地方がまだ陸奥国だった頃の話になります。

約1300年前に出された国の正史、陸奥国風土記に『飯豊青皇女(イトヨアオノヒメミコ)が物部臣に御幣(ゴヘイ)を山頂に祀ってこい』と命じた事で飯豊山となったとあるのですが、元々山の名は『イヒデ』だったのです。これは南東北を制覇した大和王朝が『イヒデ山』に大和族のイトヨ(飯豊)の漢字をあて飯豊山になったと解釈した方が正しいと思います。

岳谷のずっと先に『ヤマト・山都』という地名が残っていますので当時の大和王朝の勢力を感じます。

では何故イトヨとは読まずイヒデなのか・・・

イヒデとは『ヒデ・日出』太陽のことで、そこに丁寧語の『イ』がついて『イヒデ』、出るを丁寧にい出ると言う感じですね。山の並びを見ると、『イヒデ』の隣に『大日』、『朝日連峰』、『朝日村』と太陽が並んで壁を作り何かを守っている太陽信仰の土地だという事が分かりますね。何を恐れているかという『鬼』、語源は『隠・おぬ(見えない不吉なもの)』です。

今でいうと正体のわからないコロナウイルスなどの疫病や災いを『鬼』とたとえて恐れてきました。

イトヨと読んでは全く意味をなさないので、飯豊(イトヨ)の漢字をあてられても読みは『イヒデ』を通したんですね。太古からこの土地は太陽信仰によって守られてきたのです。上屋地だったかな 今も『お日待ち』の行事が残ってる理由がこの説明で分かると思います。

実はこの飯豊青皇女(イトヨアオノヒメミコ)中津川にとんでもない贈り物をしてきてます。『物部臣に御幣を山頂に祀ってこい』の一文なのですが、この『物部臣』、物部(もののべ)は苗字、臣(おみ)は役職名で現在に置き換えると物部大臣ですかね、物部は紀元前から代々祭祀を司っていて約2000年前から摂津国(大阪)の深江で笠縫い村(菅笠)を仕切っていた笠縫い族です。

その笠縫いの職人族が約1500年前に飯豊山に入った事で中津川に菅笠が伝わった可能性が高いと解釈できる物凄い一文です。1500年前に生きた飯豊青皇女440年生まれ～484年11月崩御、『物部臣に御幣を山頂に』と命令した時期は前後の天皇の時期から推察すると484年の夏頃でつまり亡くなる直前と考えられます。



それでは太古から続く信仰の中で気づかないけど今の私たちがいかに信仰によって守られているかをいくつかあげてみますね。まずは皆さんの家の納屋にある国産の鍛冶屋さんが作った斧、マサカリ、頭の部分に3本線や4本線が必ず彫ってあります。3本線はお神酒を意味し、4本線は木に必要な太陽、水、土、空気を意味します(詳しく説明するとかなり複雑)。数十年、数百年と生きた木の命を頂くという感謝や敬意、崇りへの恐れからくる日本独特の信仰です。

電話で『もしもし』という言葉を使いますね、これは『申し』を2回言ってるのですが電話が普及しはじめた初期は1回でした。これに木コリやマタギが猛反発して2回に変わりました。山で一声呼びしてくるのはモノノ怪とされていたからです。

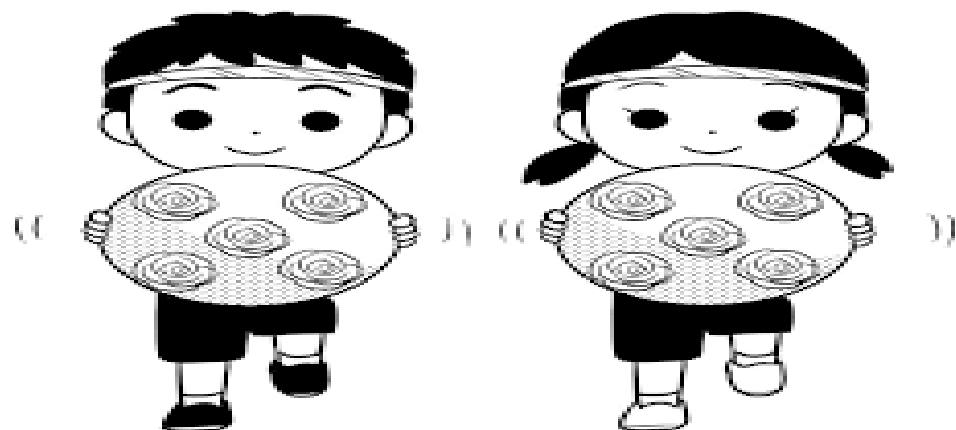
先日この話を中津川駐在所の富樫君にしたところ、まったく同じ体験をしたらしいのです。山で行方不明者の捜索していた時に『おーい』と1回聞こえたので声を聞いた数人が安堵して声の方向へ向かったけどすでに亡骸だったそうです。

次は水道の蛇口で『蛇』が使われていますね、命の源である水を守る水神さんです。国民全てを『蛇』で守っています。

最後は邪悪な物を丸で囲んで守っています。縄文の頃にはすでに病の元は鼻や口や目から入ると知っていて入墨で囲い封じていました

ちなみに『顔』という漢字の左側にある斜めの3本線は入墨を意味します。家紋や印鑑も丸で囲んで守ってますね。赤ちゃんが使うオマル、これも赤ちゃんの肛門を守ってます。船の名前も〇〇丸、会社名もマルが多く使われてますね。究極は国旗、日の丸で太陽と丸の最強な組み合わせで国民を守っています。

岩倉の信仰を含めまだまだ重要な事が沢山あるのですが、いつかまたお話しできたらと思います。



2月6日から3月5日までの行事予定

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
百歳体操 10:00^	午前診療	申告	午前診療 はてなの会		建国記念の日	
13	14	15	16	17	18	19
	午前診療		午前診療	午後診療		
20	21	22	23	24	25	26
百歳体操 10:00^	午前診療	はてなの会	天皇誕生日	午後診療		第41回 中津川雪まつり
27	28	3 / 1	2	3	4	5
	午前診療		午前診療	午後診療 館報3月号発行		

いろいろあれこれ

- ◎ 2月7.8日と申告相談があります。兼ねてマイナンバーカード申請受付も公民館で行いますので、まだカードをお持ちでない方はこの機会に作ってみてはいかがでしょうか。"マイナンバー通知カード"もどさやったがわがねぐなったも〜・・・という方。なくても大丈夫だそうですよ！詳しくは町配布の広報をご覧ください。
- ◎ 山形のコロナ情勢も今までになく増え続け、飯豊町にも出てしまいました。地区の皆さまにおかれましても今まで同様マスク・手洗い・消毒をよろしくお願いたします。また、少し変だな？県外に行った！風邪かな？不安に思ったら自主検査も大事な人を守るためには必要ですね！

★中津川診療所の診療日を入れました

午前診療・午後診療と表示されています。公民館なんでもご意見箱を使用簿隣に設置しておりますのでどんなことでも結構ですので書いてください。

♥ 皆さんのスケジュールも入れてくださいね

